

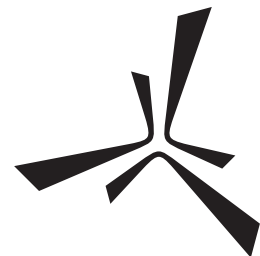
# 2022年度 広島市立大学 学生募集要項

## 一般選抜

[注意]

今後、新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、募集要項に記載されている選抜方法とは異なる方法で選抜を実施することがあります。

その場合は、本学ウェブサイトで公表します。



Hiroshima City University

発行:2021年11月

## 【 目 次 】

アドミッション・ポリシー	1
I 入学定員及び募集人員	2
II 入学者選抜要項《一般選抜》	
1 募集方法等	3
2 出願資格	3
3 出願手続	4
4 受験票の印刷	7
5 問い合わせ先	7
6 Web 出願の流れ	8
7 出願書類	11
8 2019年4月以降に災害救助法の適用を受けた災害で被災した志願者への 特例措置	11
9 受験上及び修学上の配慮を希望する者との事前相談	12
10 個人情報の取扱い	12
11 個別学力検査等の期日・時間割	13
(1) 国際学部	
(2) 情報科学部	
(3) 芸術学部	
12 試験会場	13
13 入学者選抜の実施教科・科目及び配点並びに受験上の注意事項	14
(1) 国際学部	
(2) 情報科学部	
(3) 芸術学部	
14 不正行為について	21
15 新型コロナウイルス感染症の罹患等に伴う追試験の実施等について	21
16 合格者発表	22
17 入試情報サービス	22
18 成績開示	23
III 入学手続，納付金等	
1 入学手続	24
2 納付金等	25
3 その他	26
(1) 奨学金	
(2) 特待生制度	
(3) 入学料・授業料の減免等	
(4) 学生寮	
IV アドミッション・ポリシーに基づく各入試区分別の評価項目等	29
V 試験会場案内	35

---

# アドミッション・ポリシー

---

広島市立大学は、豊かな感性と真理探究への情熱を持ち、多様な文化と価値観を尊び、平和を希求する人材を育成します。さらに、幅広い知識と確かな専門性を有し、高い倫理観を持って広く社会に貢献できる人材を育成します。

この目標とする人材を育成するため、次のような人の入学を求めています。

- 人間性豊かで、向学心の旺盛な人
- 知的好奇心と探究心を持ち、知の創造と活用に意欲のある人
- 世界平和と地域・国際社会の発展に積極的に貢献したい人

各学部においては、学部の理念、教育目標及び人材育成の目標に合致したアドミッション・ポリシーをそれぞれ次のとおり定めています。

## 【国際学部】

### (関心・意欲)

国際社会や地域社会が抱える課題に関心を持ち、かつその解決に意欲を持つ人

### (知識・技能)

国際学部の専門分野を学ぶために、高等学校等で修得すべき現代社会についての基本的な知識・教養を持っている人。また、外国語を含む言語の基本を修得し、基本的な運用能力を身につけている人

### (思考力・判断力・表現力)

- ・社会の諸課題について、根拠に基づいて筋道を立てて考え、自分の意見をまとめることができる人
- ・日本語と外国語を使って、自分の考えを分かりやすく表現できる人

### (主体性・協働性)

- ・何事にも主体性を持って行動し、海外留学やさまざまな活動に積極的に関わる意欲を持つ人
- ・国際社会や地域社会で起こっている人間の営みに関連する諸課題の解決にむけて、さまざまな意見を持つ人とも対話し、協働して活動することができる人

## 【情報科学部】

### (関心・意欲)

情報工学・情報科学に関心があり、自ら積極的に情報工学・情報科学を学修する意欲を持つとともに、学んだことを活用して国際社会や地域社会の発展に貢献したいという大志を抱いている人

### (知識・技能)

情報工学・情報科学を学ぶうえで土台となる高等学校等で修得すべき数学、理科及び語学の知識・技能を有している人

### (思考力・判断力・表現力)

- ・物事を多面的にとらえ、総合的かつ論理的に思考して合理的に判断することができる人
- ・自らの考えを分かりやすく説明するよう努力できる人

### (主体性・協働性)

- ・国際社会や地域社会で起こっている情報工学・情報科学に関連する課題を意識し、その課題の本質を理解し、自ら率先して解決しようとする熱意を持っている人
- ・共通の目的を達成するために、他人の価値観を尊重し、他人と協調して活動する主体的なコミュニケーション力を身に付けている人

## 【芸術学部】

### (関心・意欲)

芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人

### (知識・技能)

高等学校等で修得すべき知識・技能を持ち、創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人

### (思考力・判断力・表現力)

関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人

### (主体性・協働性)

創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人

# I 入学定員及び募集人員

学 部	学 科 ・ 専 攻	入 学 定 員	募 集 人 員						
			一 般 選 抜		特 別 選 抜				
			前 期 日 程	後 期 日 程	総 合 型 選 抜	学 校 推 薦 型 選 抜		外 国 人 留 学 生 選 抜 (注 2)	
市 内 公 募	全 国 公 募								
国 際 学 部	国 際 学 科	100	60	15	5	10	10	若 干 名	
情 報 科 学 部	情 報 工 学 科 知 能 工 学 科 シ ス テ ム 工 学 科 医 用 情 報 科 学 科	210 (注 1)	120	35	5	25	25	若 干 名	
芸 術 学 部	美 術 学 科	日 本 画 専 攻	10	8	-	2	-	-	若 干 名
		油 絵 専 攻	20	15	-	5	-	-	若 干 名
		彫 刻 専 攻	10	-	7	3	-	-	若 干 名
		学 科 小 計	40	23	7	10	-	-	若 干 名
	デ ザ イン 工 芸 学 科	40	22	10	8	-	-	若 干 名	
	学 部 小 計	80	45	17	18	-	-	若 干 名	
合 計		390	225	67	28	35	35	若 干 名	

(注 1) 情報科学部の募集は学部一括で行い、学科への配属（情報工学科・知能工学科・システム工学科定員各 60 名、医用情報科学科定員 30 名）は本人の希望及び 1 年次の成績により、2 年次進級時に行います。

(注 2) 外国人留学生選抜の募集人員「若干名」は、一般選抜の募集人員に含まれます。

---

## Ⅱ 入学者選抜要項《一般選抜》

---

### 1 募集方法等

- (1) 国際学部及び情報科学部並びに芸術学部デザイン工芸学科は、「前期日程」と「後期日程」に分けて入学者を募集し、日程ごとに合格者を決定します。
- (2) 芸術学部美術学科日本画専攻及び油絵専攻は、「前期日程」のみで入学者を募集し、合格者を決定します。  
芸術学部美術学科彫刻専攻は、「後期日程」のみで入学者を募集し、合格者を決定します。
- (3) 前期日程に出願する者は、前期日程グループに属する大学・学部、後期日程に出願する者は、後期日程グループに属する大学・学部と同時に申し込むことはできません。
- (4) 本学については、前期日程の学部・学科等と、後期日程の学部・学科等の両方に申し込むことができます。

### 2 出願資格

次の各号のいずれかに該当し、かつ、「令和3年度大学入学共通テスト」において、志望する学部・学科ごとに本学が指定した教科・科目（14ページ以降参照）を受験した者としてします。

- (1) 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。）を卒業した者及び2022年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者及び2022年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条（第1号から第6号まで）の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者及び2022年3月31日までにこれに該当する見込みの者

(注) 学校教育法施行規則第150条第7号の規定により本学への出願を希望する者は、入学資格認定申請書を提出し、あらかじめ入学資格の認定を受ける必要があります。

### 3 出願手続

#### (1) 出願期間

Web 出願登録及び入学検定料の支払期間	2022年1月24日(月)から2月4日(金)午後5時まで 上記期間以外の入力及び支払手続はできません。
郵送が必要な出願書類等の提出期間	2022年1月24日(月)から2月4日(金)午後5時まで(必着) 書留・速達郵便による郵送で、期間内に到着したものに限り受け付けます。ただし、期限後に到着したものでも、書留・速達郵便で郵便局の消印が2月4日(金)までのものについては受け付けます。 ※ 書留・速達郵便の取扱いは、郵便局窓口での受付となりますのでご注意ください。 ----- 出願期間最終日の2022年2月4日(金)のみ、午前9時から午後5時まで本学アドミッションセンター(本部棟2階)への持参による提出が可能です。 ※ 案内図は35ページにあります。

#### 【出願書類に関する注意事項】

- ① **Web 出願サイトからの出願登録及び入学検定料の支払いだけでは出願手続は完了しません。**  
出願に必要な書類を提出期間内(必着)に提出し、本学で書類に不備がないことが確認されることにより、出願手続完了となります。郵送事情等を十分考慮のうえ、ゆとりを持った出願を心がけてください。
- ② 本学については、前期日程の学部・学科等と、後期日程の学部・学科等両方に出願することができます。**両方に出願する場合は、それぞれについてWeb 出願登録を行ってください。また、出願に必要な書類を送付する際は、前期日程及び後期日程それぞれにつき1枚ずつ封筒を用意し、書類一式を間違えのないように封入し、送付してください。**
- ③ 他の大学・学部にも出願する場合は、志望順位順に志望大学・学部名を入力してください。  
なお、これは出願動向の調査に利用するもので、合否判定の資料にはしません。
- ④ 書類に印字された「前期/後期」、「学部・学科」等の出願情報を手書きで修正することは禁止します。
- ⑤ 出願書類受理後は、出願事項の変更は認めません。ただし、氏名、住所、電話番号に変更があった場合には本学アドミッションセンターへ連絡してください。
- ⑥ 提出された出願書類に不備・不足等がある場合は出願を受理できません。
- ⑦ 入学志願票はじめ出願書類等に偽装・虚偽の記載等があった場合、記載すべき事項を記載しなかった場合又は提出すべき書類を提出しなかったことが判明した場合は、入学決定後でも入学許可を取り消すことがあります。
- ⑧ 「郵送が必要な出願書類等の提出」の受領確認及び出願完了について、本学への電話等による問い合わせには応じません。配達状況は、日本郵便ウェブサイト等の追跡サービスの利用、又は提出した郵便局へお問い合わせください。
- ⑨ 出願受理後は、提出された書類は返却しません。

## (2) 出願前の事前準備

Web 出願登録前にあらかじめ余裕をもって確認及び準備をしてください	
パソコン等の動作環境	<p>パソコンでの Web 出願では次の Web ブラウザをご使用ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Microsoft Internet Explorer 11 以降</li> <li>・Microsoft Edge 最新版</li> <li>・Google Chrome 最新版</li> <li>・Mozilla Firefox 最新版</li> <li>・Apple Safari 8 以降</li> </ul> <p>※ ブラウザのタブ機能を使用して、複数のタブで同時に申込操作を行いますと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう等の不具合が発生する場合があります。複数タブでの同時申込操作はお控えください。</p> <p>※ スマートフォンやタブレットなどのモバイル端末から閲覧は可能ですが、推奨環境ではありませんので一部の端末画面からは正常に表示されない場合があります。また、印刷機能を必要としますので、パソコンからのご利用をお勧めします。</p>
メールアドレスの用意及びメールの設定	<p>出願にはメールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスをご用意ください。</p> <p>「入学志願票」等をプリントアウトするため、パソコンで使用できるメールアドレスを推奨しています。</p> <p>なお、ドメイン指定受信を設定されている方は、『@e-apply.jp』のドメインからのメールを受信できるように設定を追加してください。</p> <p>『@e-apply.jp』のドメインから、出願時に登録したメールアドレス宛に以下の内容を送信します。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①Web 出願登録に入力中のテストメール</li> <li>②出願登録情報入力完了時の自動送信メール</li> <li>③入学検定料支払完了時の自動送信メール</li> <li>④受験票が取得・印刷可能になった際の通知メール</li> <li>⑤受験をされる方への案内メール</li> </ol> <p>※ 試験が終了するまでは、メールアドレスは変更しないでください。</p>
志願者本人写真（データ）の用意	<p>出願にあたって、出願 3 ヶ月以内に撮影した正面、上半身、無帽、背景なしのカラー写真データ（ファイル形式（jpeg, jpg, png, bmp）、最大 10MB まで）を用意してください。</p> <p>写真の大きさは縦 4×横 3 の比率が望ましいです。</p> <p>本人確認に支障のある写真の場合には、出願を受けられないことがあるので注意してください。</p> <p><b>【使用できない写真の例】</b></p> <p>不鮮明、背景が暗い、顔が横向き、化粧や前髪が目にかかるなどで本人確認が困難、複数名で写っている、画像に加工をしている、現像された写真を再撮影している等。</p>
その他出願に必要な書類の用意	<p>調査書等</p> <p>大学入学共通テスト成績請求票</p>
封筒等の用意	<p>出願書類提出用の封筒 1 枚（市販の角形 2 号封筒（240 mm×332 mm））</p>
様式印刷の用意（プリンタ、用紙等）	<p>入学志願票等を出力するため、A4 普通紙にカラー印刷することができるカラープリンタが必要です。印刷用紙（普通紙、PPC 用紙、OA 共通用紙、コピー用紙等）とともにご用意ください。（注）</p>

(注) ご家庭にインターネット利用や印刷の環境がない場合は、高等学校等に相談しパソコン等を利用することや、公共図書館のインターネットサービスを利用する等の対応により、出願してください。印刷条件に適合していれば、公共施設やコンビニエンスストアの印刷サービスを利用しても構いません。(個人情報の取扱いには十分注意してください。)

### (3) 出願方法

出願は Web 出願のみとします。出願方法等は以下のとおりです。

手順 1	Web 出願登録	本学ウェブサイトから Web 出願サイトにアクセスし必要な情報を入力、登録してください。
▼		
手順 2	入学検定料の支払い	Web 出願サイトの指示に従い、入学検定料（17,000 円）をお支払いください。
▼		
手順 3	出願書類の印刷	Web 出願サイトの指示に従い、出願書類を印刷してください。
▼		
手順 4	出願書類の送付	Web 出願サイトから印刷した出願書類を、他の全ての出願書類とともに本学へ書留・速達郵便による郵送で提出してください。
▼		
手順 5	受験票の印刷	出願時に登録したメールアドレスに受験票の印刷ができるようになったことのお知らせするメールが届きます。 <b>受験票は志願者各自が A4 サイズにカラー印刷して、試験日当日に持参してください。</b>

#### 【Web 出願登録に関する注意事項】

- ① Web 出願の内容登録を完了しても、まだ出願手続は完了していません。引き続き、入学検定料の支払い及び出願に必要な書類の提出を必ず期間内に行ってください。
- ② Web 出願の内容登録後、その日を含む 4 日目の 23 時 59 分までに、入学検定料の支払手続が行われなかった場合は、登録したデータはキャンセルとみなされ、データが自動的に削除されますので注意してください。ただし、出願締切りまで 4 日ない場合は、出願締切日が優先されます。
- ③ Web 出願登録後は、登録内容の修正及び変更はできませんので、**誤入力のないよう注意してください。**ただし、入学検定料支払前に誤りに気付いた場合は、入学検定料を支払わずに、もう一度最初から Web 出願の内容登録をやり直してください。（誤った登録データは、支払期間中に入学検定料が支払われなければ、そのまま自動的にキャンセル扱いとなり、削除されます。）

### (4) 入学検定料

- ① 入学検定料は**17,000円**です。Web出願サイトの支払方法を参照して、「クレジットカード」「インターネットバンキング」「コンビニエンスストア」「ペイジー対応銀行ATM」のいずれかの方法でお支払いください。なお、入学検定料の支払には、別途手数料がかかります。手数料は支払人負担となります。手数料の金額は、支払手続画面に表示されます。
- ② 支払期間を過ぎると、入学検定料を支払うことはできません。
- ③ 支払期間内に入学検定料の支払手続が行われなかった場合は、出願登録したデータはキャンセルとみなされ、データが自動的に削除されますので注意してください。
- ④ クレジットカード決済で支払う際のカード名義人は、志願者本人でなくても構いません。

#### 【入学検定料の返還について】

既納の入学検定料は、次の場合を除き、いかなる理由があっても返還しません。

ア 入学検定料を振り込んだが出願しなかった（出願書類を提出しなかった）場合

イ 入学検定料を振り込んだが出願が受理されなかった場合

ウ 入学検定料を誤って二重に振り込んだ場合

エ 出願が受理された後に大学入学共通テスト受験科目の不足等による出願無資格者であることが判明した場合

※ 但し、エに該当する場合、既納の入学検定料 17,000 円のうち、13,000 円を返還します。



## (5) 入学検定料の免除

「広島市内の者」で、入学検定料の納付が著しく困難であると認められる場合は、これを免除します。事前に本学アドミッションセンターに相談し、2022年1月14日（金）までに申請してください。

(注) 広島市内の者とは、次のいずれかに該当する者のことをいいます。

- 1 2022年4月1日時点で、継続して1年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者
- 2 配偶者又は1親等の親族が2022年4月1日時点で、継続して1年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者
- 3 その他これらに準ずると本学が認める者

## 4 受験票の印刷

受験票は、出願期間後にWeb出願サイト上で発行され、印刷できるようになります。出願時に登録したメールアドレスに、受験票の印刷のお知らせメールが届きます。

Web出願サイトにログインして**受験票をダウンロードのうえ、各自でA4サイズにカラー印刷して試験当日に持参してください。**受験票は本学から発送しません。

### 【受験票に関する注意事項】

- ① 受験票を印刷後、記載内容を必ず確認してください。出願登録した内容と異なっている場合は、本学アドミッションセンターへ2022年2月17日（木）までに連絡してください。  
また、**パソコン等の画面上の受験番号と、実際に印刷された受験票の受験番号が、一致していることを必ず確認してください。**
- ② 受験票の印刷のお知らせメールが届いた後に受験票が印刷できない場合は、本学アドミッションセンターへ2022年2月17日（木）までに連絡してください。
- ③ Web出願登録した際の受付番号は、受験番号ではありません。試験当日は受付番号での受験はできませんので、必ず印刷した受験票を持参してください。
- ④ 試験当日に、スマートフォン等での画面表示による受験票の提示は認めません。必ず印刷した受験票を持参してください。
- ⑤ 合格者発表及び入学手続において受験票が必要となりますので、必ず印刷して大切に保管してください。

## 5 問い合わせ先

### ○Web出願サイトの操作方法・入学検定料支払方法に関する問い合わせ先

株式会社ディスコ 「学び・教育」サポートセンター

電話 0120-202-079

（受付時間）平日10:00～18:00／土・日・祝日・年末年始を除く ※出願期間中は24時間対応

### ○入試に関する問い合わせ先／出願書類提出先

広島市立大学アドミッションセンター（本部棟2階）

〒731-3194

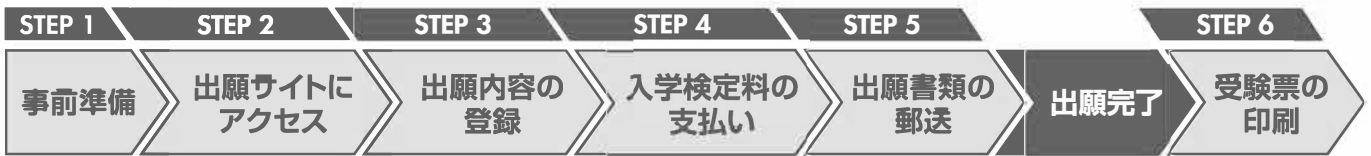
広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号 ※案内図は35ページにあります。

電話 082-830-1503

（受付時間）平日9:00～17:00／土曜日・日曜日・休日・年末年始（12月29日～1月3日）を除く

## 6 Web出願の流れ

出願完了までの流れは、以下のとおりです。



### STEP

1

### 事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。(スマートフォン、タブレットは非推奨)  
出願に必要な書類は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。



### STEP

2

### Web出願サイトにアクセス

Web出願サイト▶ <https://e-apply.jp/e/hiroshima-cu/>

または、

大学ウェブサイト▶ <https://www.hiroshima-cu.ac.jp/>

からアクセス



### STEP

3

### 出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。



①試験方式等



②写真のアップロード



③テスト送信メールの確認  
テストメール送信を行い、登録アドレスにテストメール受信の確認後、メールアドレス下の【メール確認済】のチェック☑を入れてください。



④個人情報(氏名・住所等)



⑤申込登録完了  
受付番号(12桁)は必ず控えてください。出願情報を確認する場合と、出願書類を出力する際に必要になります。



⑥入学検定料の支払い方法  
●コンビニエンスストア  
●ペイジー対応銀行ATM  
●ネットバンキング ●クレジットカード

入学検定料の支払い方法で「コンビニエンスストア」又は「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号を控え、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストア又はペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学検定料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学検定料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。

STEP

4



# 入学検定料の支払い

検定料のお支払いには期限があります。

## 1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】  
VISA、Master、JCB、AMERICAN EXPRESS、MUFGカード、DCカード、UFJカード、NICOSカード



出願登録時に支払い完了

## 2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

## 3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

- レジで支払い可能
- 店頭端末を利用して支払い可能



Loppi



Famiポート

あなたと、コンビニ。  
FamilyMart



## 4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

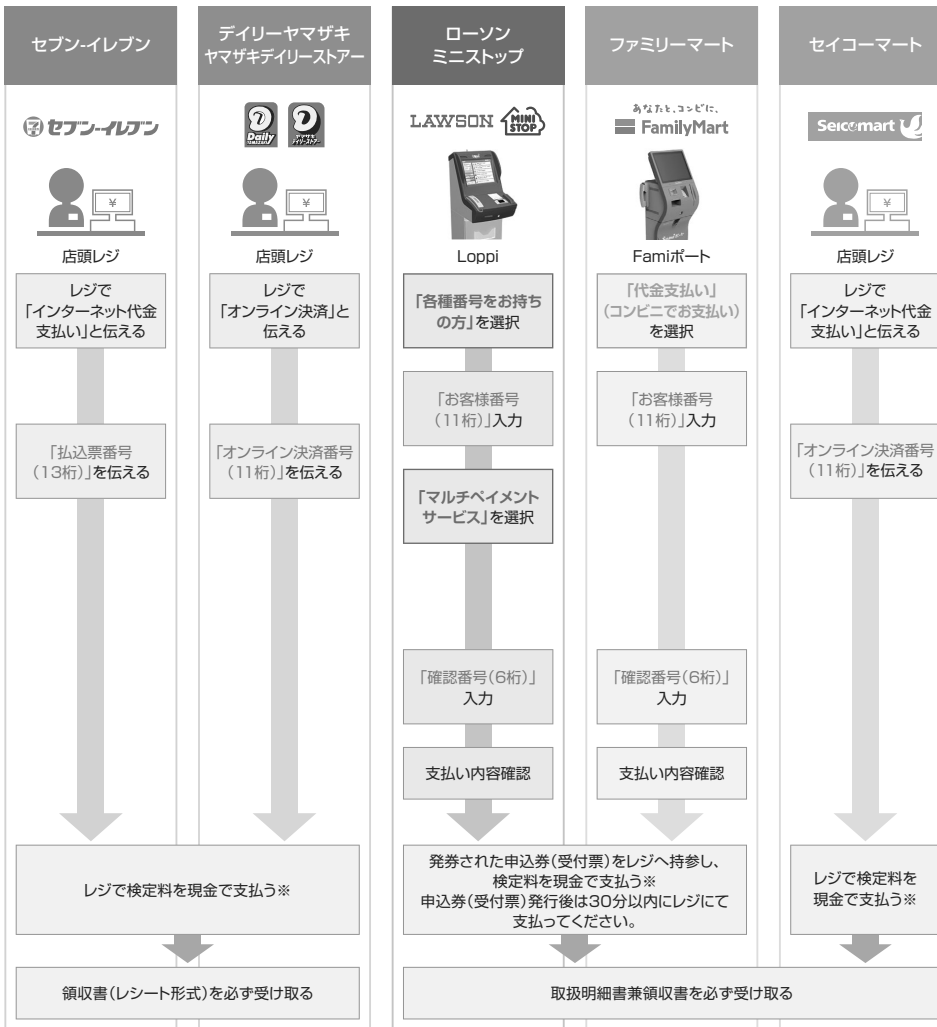
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



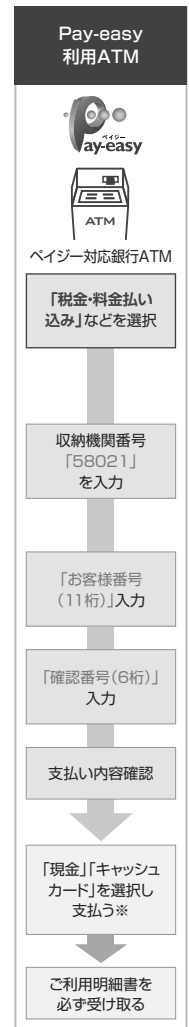
※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学検定料を支払ってください。

### 3 コンビニエンスストア



### 4 銀行ATM



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

## STEP

5

## 出願書類の印刷と郵送

登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

出願登録、入学検定料の支払後にダウンロードできる書類を全て印刷し、出願書類を郵便局窓口から「書留・速達郵便」で出願期間内に到着するように郵送してください。

## &lt;出願締切日&gt;

2022年2月4日（金）【午後5時まで】

※出願に必要な書類は、学生募集要項を参照してください。

出願書類の郵送先は宛名シートに自動で印字されます。

## 送付先

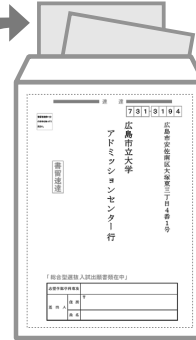
〒731-3194 広島県広島市安佐南区大塚東三丁目4-1

広島市立大学 アドミッションセンター 行

## ■ 出願書類

詳細は各学生募集要項を確認してください。

※出願受理した入学検定料・出願書類は一切返却しません。



出願書類提出用宛名シート

市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)  
封筒に貼り付けて作成



## 「Web志願票」の印刷方法

出願手続きを行う

出願内容の確認/志願票の印刷

「出願内容の確認/志願票・受験票の印刷」ボタンより、受付番号(\*)、生年月日、メールアドレスを入力・ログインすると、自分が登録した内容確認、Web志願票の出力ができます。

## &lt;出願完了&gt;

出願時の  
注意点

出願はWeb出願サイトでの登録完了後、入学検定料を支払い、出願書類を郵送して完了となります。登録が完了しても出願書類の提出期限に書類が届かなければ出願を受理できませんので注意してください。

Web出願は24時間可能です。ただし、出願登録及び入学検定料の支払いは出願締切日午後5時まで、出願書類の郵送は出願締切日当日の消印有効です。ゆとりを持った出願を心がけてください。

## STEP

6

## 受験票の印刷

本学で出願書類を受理した後、受験票及び受験案内のダウンロードが可能になりましたら、メールにて出願時に登録したメールアドレスへ通知します。Web出願サイトより受験票及び受験案内をダウンロード後、必ず印刷し、試験当日持参してください。



【印刷に関する注意事項】 受験票は必ずA4用紙にカラー印刷にしてください。

## 7 出願書類

出 願 書 類 等		作 成 方 法 等
①	<p>入学志願票 ※Web出願サイトから入力・印刷してください 【大学入学共通テスト成績請求票を貼付】</p>	<p>(1) Web出願サイトの「出願内容の確認／志願票の印刷」から「出願書類 (PDF) の表示」を選択し、カラー印刷 (A4・片面) して、提出してください。 Web出願登録・入学検定料決済後に印刷できます。</p> <p>(2) <b>令和4年度大学入学共通テスト成績請求票を所定の欄に貼り付けてください。</b> 前期日程志願者は「<input type="text" value="前"/> 国公立前期日程用」を使用してください。 後期日程志願者は「<input type="text" value="後"/> 国公立後期日程用」を使用してください。</p> <p><b>※ 大学入学共通テスト成績請求票を貼りつけていない場合又は指定のものとは異なる成績請求票を貼りつけている場合、出願が無効となります。</b></p>
②	<p>調査書等 ※前期日程と後期日程の両方に出願する場合、それぞれに1通ずつ必要です。</p>	<p>出願資格により、以下のいずれかの書類を提出してください。</p> <p>(1) 文部科学省所定の様式により、出身の高等学校の学校長が作成し、<b>厳封したもの</b>を提出してください。なお、高等学校を卒業した者で高等学校の指導要録の保存期間の経過及びその他の事情により調査書が得られない場合は、卒業証明書に加えて成績証明書又は単位修得証明書を提出してください。なお、卒業証明書又は単位修得証明書が提出できない場合は高等学校が作成した「成績証明書又は単位修得証明書が発行できない旨の理由書」を提出してください。</p> <p>(2) 高等専門学校第3学年修了者及び修了見込みの者並びに文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有する者として認定または指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び終了見込みの者の調査書については、文部科学省所定の調査書に準じて作成したものを提出してください。</p> <p>(3) 高等学校卒業程度認定試験合格者（従前の大学入学資格検定合格者を含む。）については、当該試験の合格<b>成績</b>証明書（原本）を提出してください。</p> <p>(4) 本学における個別の入学資格審査により、本学への入学資格を認められた者は、広島市立大学入学資格認定書の写しを提出してください。</p> <p>(5) (1)から(4)以外については<b>出願資格を証明する書類及び成績証明書</b>を提出してください。</p>
③	出 願 用 封 筒	<p>市販の角形2号封筒 (240 mm×332 mm) に Web 出願時にダウンロードできる封筒貼付用宛名シートを貼付し、上記書類①及び②を同封のうえ、書留・速達郵便にて出願先 (7 ページ 5 問い合わせ先) に郵送・提出してください。</p>
④	封筒貼付用宛名シート	<p>Web 出願サイトから A4 サイズでカラー印刷してください。(入学志願票と同時に印刷できます。)</p> <p>③の出願用封筒の表面に、剥がれないように貼付してください。</p>

(注) 出願書類のうち、外国語で書かれた証明書等には、日本語訳を添付してください。

## 8 2019年4月以降に災害救助法の適用を受けた災害で被災した志願者への特例措置

上記の災害で被災した志願者については、出願後の申請により入学検定料を返還します（出願時には入学検定料の支払が必要です）。

申請手続には本学所定の申請書及び事実を証する書類を要します。詳細については、本学アドミッションセンターまでお問い合わせいただくか又は本学ウェブサイトをご覧ください。

なお、合格者の入学料の減免については入学手続書類送付時に特例措置についてのご案内を同封します。

## 9 受験上及び修学上の配慮を希望する者との事前相談

障害のある者等，受験上及び修学上の配慮を希望する者（マスク着用が困難の者を含む）は，2022年1月14日（金）までに申請書を作成し，本学アドミッションセンターに相談してください。

申請書の様式は申出によりお渡しします。

なお，相談の内容によっては，対応に時間を要することもありますので，できるだけ早い時期に相談してください。特に，点字による受験等の特別な準備を必要とする者については，2021年12月24日（金）までに相談してください。

### （申請書の記載内容）

- ① 志願者の氏名，住所，連絡先電話番号
- ② 出身学校名
- ③ 志望学部・学科・専攻
- ④ 障害等の種類・程度

（医師の診断書又は障害者手帳（写）を添付してください。大学入学共通テストの受験上の配慮申請をした者は，申請時に添付した診断書の写しでもかまいません。）

- ⑤ 受験上の配慮を希望する事項

（独立行政法人大学入試センターから「受験上の配慮事項決定通知書」の交付を受けた者は，写しを添付してください。）

- ⑥ 修学上の配慮を希望する事項
- ⑦ 出身学校での授業等における配慮事項
- ⑧ 日常生活の状況

## 10 個人情報の取扱い

- ① 出願書類等に記載された個人情報（氏名，生年月日，性別その他の個人情報等）は，入学者選抜，合格通知，入学手続及び調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析等）を行うために利用します。

また，入学者についての同情報は，教務関係（学籍，修学指導等），学生支援関係（健康管理，奨学金申請，授業料免除申請等）業務及び調査・研究（入試の改善や志願動向の調査・分析等）を行う目的を持って本学が管理します。

- ② 上記業務の一部は，個人情報について適正な管理のための必要な措置を講じた上で，外部の業者に委託する場合があります。
- ③ 国公立大学の分離分割方式による合格通知及び追加合格決定業務を円滑に行うため，一般選抜における合否及び入学手続等に関する個人情報（氏名及び大学入学共通テストの受験番号に限る。）を，独立行政法人大学入試センターを通じて併願先の国公立大学に送達します。

## 11 個別学力検査等の期日・時間割

### (1) 国際学部

ア 前期日程：2022年2月25日（金）

時間割	9:30	12:30
	総合問題	

イ 後期日程：2022年3月12日（土）

時間割	9:30	11:00
	小論文	

### (2) 情報科学部

ア 前期日程：2022年2月25日（金）

時間割	9:30	11:30
	数 学	

イ 後期日程：2022年3月12日（土）

時間割	9:30	11:30
	数 学	

### (3) 芸術学部

学科・専攻により、日程が異なります。

学科・専攻	試験日	集合時間	時 間 割					
			9:30	12:30	13:30	16:30	17:30	
美術学科	日本画専攻	2月25日(金)	8:30	鉛筆素描		鉛筆素描		
		2月26日(土)	8:30	着彩写生		着彩写生		
		2月27日(日)	9:00	着彩写生		着彩写生		
	油絵専攻	2月25日(金)	8:30	素描(木炭又は木炭・鉛筆併用)			素描(木炭又は木炭・鉛筆併用)	
		2月26日(土)	8:30	油	彩		油	彩
		2月27日(日)	9:00	油	彩		油	彩
	彫刻専攻	3月14日(月)	8:30	素描(木炭又は鉛筆)			素描(木炭又は鉛筆)	
		3月15日(火)	8:30	塑 造			塑 造	
	デザイン 工芸学科 (注)	2月25日(金)	8:30	感 覚 考 査 (描出)				
3月14日(月)		8:30	感覚考査(色彩)又は感覚考査(形体)					

(注) デザイン工芸学科の試験日は、前期日程：2月25日(金)、後期日程：3月14日(月)です。

デザイン工芸学科については、昼食時間(12:30~13:30)でも制作が可能です。

## 12 試験会場

広島市立大学で行います。案内図等は35ページにあります。

### 13 入学者選抜の実施教科・科目及び配点並びに受験上の注意事項

#### (1) 国際学部

##### ア 実施教科・科目、配点等

学科	学力検査等の区分・日程	募集人員	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点										
			教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴又は公民	数学	理科	外国語	総合問題	小論文	配点合計		
国際学科	前期 2月25日	60名	国語	国(古文・漢文を含む)	その他	総合問題 (日本語と英語による出題。)	大学入学共通テスト	200	*200	*200	*200	200			600		
			地歴	世A, 世B, 日A, 日B, 地理A, 地理Bから1			個別学力検査等						400		400		
			公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経から1			計	200	*200	*200	*200	200	400		1000		
	後期 3月12日	15名	数学	数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1			その他	小論文 (日本語による出題。記述を中心とした問題。)	大学入学共通テスト	100	*100	*100	*100	200			400
			理科	物基, 化基, 生基, 地学基から2又は 物, 化, 生, 地学から1					個別学力検査等							200	200
			外国語	英, 独, 仏, 中, 韓 から1  [3教科3科目又は 3教科4科目]					計	100	*100	*100	*100	200		200	600

(備考)

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- ① 数学の「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校で当該科目を履修した者並びに文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。
- ② 地理歴史、公民、数学及び理科の選択科目について、指定した科目数以上を受験しているときは、高得点の科目を合否判定に利用します。
- ③ 選択教科について、指定した教科数以上を受験しているときは、高得点の教科を合否判定に利用します。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点】欄

- ① 配点に \* を付してある教科は、選択教科を表します。
- ② 「外国語（英語）」の得点は、大学入試センターから提供されるマークシート式の点数（リーディング 100 点満点、リスニング 100 点満点）を、リーディングは 1.6 倍（160 点満点）、リスニングは 0.4 倍（40 点満点）した合計 200 点を満点とします。



イ 個別学力検査等の内容及び採点・評価基準

試験区分	入試科目等	内 容 等
前期日程	総合問題	高等学校での学習を前提にして、国際学部で学ぶ上で必要な日本語と英語の読解力、論理的思考力、文章表現力、そして世界及び日本の諸問題についての理解力をみるために、日本語及び英語で各々出題し、日本語と英語による解答を総合的に評価します。
後期日程	小論文	高等学校での学習を前提にして、国際学部で学んでゆくために必要な読解力と論理的思考力、そして現代社会が抱える諸課題への関心と課題解決力をみるために、日本語による長文課題文に関する小論文を作成する力を評価します。

ウ 合否判定基準

大学入学共通テストの成績と本学が行う個別学力検査等の成績を総合して合否判定を行います。

エ 受験上の注意事項

- ① 総合型選抜及び学校推薦型選抜の合格者は、本学及び他の国公立大学・学部の個別学力検査等を受験しても、合格者にはなりません（入学辞退願を提出することにより入学辞退を許可された場合を除きます。）。
- ② 国公立大学・学部の前期日程に合格し入学手続を行った者は、後期日程又は公立大学中期日程に出願し、これを受験してもその合格者にはなりません。
- ③ 受験者は、試験開始 30 分前までに指定された試験室に入室し、着席してください。
- ④ 個別学力検査等開始後は、30 分以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし、試験時間の延長は行いません。
- ⑤ 当日は、**本学の受験票、大学入学共通テストの受験票、黒の鉛筆（シャープペンシル可）及びプラスチック製消しゴムを必ず持参してください。**
- ⑥ 受験票は、試験監督者の指示に従って机の上に置いてください。
- ⑦ 当日、本学の受験票又は大学入学共通テストの受験票を忘れた者は、速やかに仮受験票発行所で仮受験票の交付を受けてください。  
**なお、本学の受験票及び大学入学共通テストの受験票は、入学手続の際に必要となりますので、試験終了後も大切に保管してください。**
- ⑧ 試験時間中に使用を許可するものは、黒の鉛筆（シャープペンシル可）、プラスチック製消しゴム、鉛筆削り、時計（計時機能のみのも）、眼鏡、ハンカチ、ティッシュペーパー（袋又は箱から中身だけ取り出したもの）、目薬です。試験時間中の受験者間の物品の貸借は一切認めません。
- ⑨ 試験当日、英文字や地図がプリントされた服等は着用しないでください。着用している場合には、脱いでもらうことがあります。
- ⑩ **試験会場では、昼食の販売は行いません。**
- ⑪ 試験会場に駐車場はありますが、スペースに限りがあるため、公共交通機関を利用してください。
- ⑫ 試験前日の午後に関り試験会場の下見はできますが、建物内への立入りはできません。
- ⑬ **その他、受験者への連絡等が必要になった場合及び緊急で受験者に連絡する事項がある場合は、本学のウェブサイトに掲示します。**

## (2) 情報科学部

### ア 実施教科・科目、配点等

学科	学力検査等の区分・日程	募集人員	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点					
			教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	数学	理科	外国語	配点合計
情報工学科・知能工学科・システム工学科・医用情報科学科	前期 2月 25日	120名	国語	国(古文・漢文を含む)	数学	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A 数B	大学入学 共通テスト	100	200	200	200	700
			数学	数Ⅰ・数Aと「数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1」			個別学力検査等		400			400
			理科	物, 化, 生から1								
		外国語	英, 独, 仏, 中, 韓から1 〔4教科5科目〕			計	100	600	200	200	1100	
	後期 3月 12日	35名	数学	数Ⅰ・数Aと「数Ⅱ・数B, 簿, 情報から1」	数学	数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A 数B	大学入学 共通テスト		200	200	200	600
			理科	物, 化, 生から1			個別学力検査等		400			400
外国語			英 〔3教科4科目〕									
					計		600	200	200	1000		

(備考)

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- ① 数学の「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校で当該科目を履修した者並びに文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。
- ② 理科の選択科目について、指定した科目数以上を受験しているときは、高得点の科目を合否判定に利用します。

【個別学力検査等】欄

『数学B』については、「数列」、「ベクトル」の範囲から出題します。

【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点】欄

「外国語（英語）」の得点は、大学入試センターから提供されるマークシート式の点数（リーディング 100 点満点、リスニング 100 点満点）を、リーディングは 1.6 倍（160 点満点）、リスニングは 0.4 倍（40 点満点）した合計 200 点を満点とします。

### イ 個別学力検査等の内容及び採点・評価基準

試験区分	入試科目等	内 容 等
前期日程	数 学	<p>「数学Ⅰ」、「数学A」、「数学Ⅱ」、「数学B」、「数学Ⅲ」の範囲から出題します。ただし、「数学B」については、「数列」、「ベクトル」の範囲から出題します。記述式の問題を課し、数学の基礎を理解し、それを踏まえて自然科学や情報科学へ応用できる能力（知識・技能）、問題を論理的に考察し解答できる能力（思考力・判断力）、また解答に至る道筋を数学的に正しく表現できる能力（表現力）を確認します。</p> <p>採点は上記の諸観点に照らして総合的に行い、点数化して評価します。その際には、論理的に正しい手順を踏んでいることやそのために必要な説明が答案にきちんと記述されていることが重要な要素になります。</p>

試験区分	入試科目等	内 容 等
後期日程	数 学	<p>「数学Ⅰ」,「数学A」,「数学Ⅱ」,「数学B」,「数学Ⅲ」の範囲から出題します。ただし,「数学B」については,「数列」,「ベクトル」の範囲から出題します。記述式の問題を課し,情報科学分野で活用するために必要となる数学に関して,基礎を理解し,さらに応用・発展できる能力(知識・技能),問題を論理的に考察し解答できる能力(思考力・判断力),また解答に至る道筋を数学的に正しく表現できる能力(表現力)を確認します。</p> <p>採点は上記の諸観点に照らして総合的に行い,点数化して評価します。その際には,論理的に正しい手順を踏んでいることやそのために必要な説明が答案にきちんと記述されていることが重要な要素になります。</p>

※ 前期日程及び後期日程における新型コロナウイルス感染症の影響による学業の遅れに対する配慮  
個別学力検査の数学について,出題範囲を変更せず,一部の問題を入学志願者が解答する問題を選択できる出題方法とします。

ウ 合否判定基準

大学入学共通テストの成績と本学が行う個別学力検査等の成績を総合して合否判定を行います。

エ 受験上の注意事項

- ① 総合型選抜及び学校推薦型選抜の合格者は,本学及び他の国公立大学・学部の個別学力検査等を受験しても,合格者にはなりません(入学辞退願を提出することにより入学辞退を許可された場合を除きます)。
- ② 国公立大学・学部の前期日程に合格し入学手続を行った者は,後期日程又は公立大学中期日程に出願し,これを受験してもその合格者にはなりません。
- ③ 受験者は,試験開始30分前までに指定された試験室に入室し,着席してください。
- ④ 個別学力検査等開始後は,30分以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし,試験時間の延長は行いません。
- ⑤ 当日は,本学の受験票,大学入学共通テストの受験票,黒の鉛筆(シャープペンシル可)及びプラスチック製消しゴムを必ず持参してください。
- ⑥ 受験票は,試験監督者の指示に従って机の上に置いてください。
- ⑦ 当日,本学の受験票又は大学入学共通テストの受験票を忘れた者は,速やかに仮受験票発行所で仮受験票の交付を受けてください。

なお,本学の受験票及び大学入学共通テストの受験票は,入学手続の際に必要となりますので,試験終了後も大切に保管してください。

- ⑧ 試験時間中に使用を許可するのは,黒の鉛筆(シャープペンシル可),プラスチック製消しゴム,鉛筆削り,時計(計時機能のみのもの),眼鏡,ハンカチ,ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけ取り出したもの),目薬です。試験時間中の受験者間の物品の貸借は一切認めません。
- ⑨ 試験当日,出題教科に関係のある英数字等がプリントされた服等は着用しないでください。着用している場合には,脱いでもらうことがあります。
- ⑩ 試験会場では,昼食の販売は行いません。
- ⑪ 試験会場に駐車場はありますが,スペースに限りがあるため,公共交通機関を利用してください。
- ⑫ 試験前日の午後限り試験会場の下見はできますが,建物内への立入りはできません。
- ⑬ その他,受験者への連絡等が必要になった場合及び緊急で受験者に連絡する事項がある場合は,本学のウェブサイトに掲示します。

### (3) 芸術学部

#### ア 実施教科・科目、配点等

学科等	学力検査等の区分・日程	募集人員	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点											
			教科	科目名等	教科等	科目名等	試験の区分	国語	地歴	公民	数学	理科	外国語	実技		配点合計		
														①	②			
美術学科	日本画専攻 前期 2月25日～27日	8名	国語	国(古文・漢文を含む)	その他	実技検査 25日 ①鉛筆素描 26, 27日 ②着彩写生	大学入学 共通テスト	200	*200	*200	*200	*200	*200	200			600	
							個別学力検査等							450	750	1200		
							計	200	*200	*200	*200	*200	200	1200	1800			
	油絵専攻	15名	公民	現社, 倫, 政経, 倫・政経から1	その他	実技検査 25日 ①素描 26, 27日 ②油彩	大学入学 共通テスト	200	*200	*200	*200	*200	*200	200			600	
							個別学力検査等							600	600	1200		
							計	200	*200	*200	*200	*200	200	1200	1800			
	彫刻専攻	後期 3月14日～15日	7名	数学	数Ⅰ, 数Ⅰ・数A, 数Ⅱ, 数Ⅱ・数B, 簿, 情報 から1	その他	実技検査 14日 ①素描 【※1】 15日 ②塑造	大学入学 共通テスト	200	*200	*200	*200	*200	*200	200			600
								個別学力検査等							600	600	1200	
								計	200	*200	*200	*200	*200	200	1200	1800		
デザイン工芸学科	前期 2月25日	22名	理科	物基, 化基, 生基, 地学基から2又は 物, 化, 生, 地学 から1	その他	実技検査 25日 ①感覚考査 (描出)	大学入学 共通テスト	200	*200	*200	*200	*200	*200	200			600	
							個別学力検査等							1200		1200		
							計	200	*200	*200	*200	*200	200	1200	1800			
	後期 3月14日	10名	外国語	英, 独, 仏, 中, 韓 から1	その他	実技検査 14日 ①感覚考査 (色彩) 又は 感覚考査 (形体) 【※2】	大学入学 共通テスト	200	*200	*200	*200	*200	*200	200			600	
							個別学力検査等							1200		1200		
							計	200	*200	*200	*200	*200	200	1200	1800			

(備考)

#### 【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- ① 数学の「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校で当該科目を履修した者並びに文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）者に限ります。
- ② 地理歴史、公民、数学及び理科の選択科目について、指定した科目数以上を受験しているときは、高得点の科目を合否判定に利用します。
- ③ 選択教科について、指定した教科数以上を受験しているときは、高得点の教科を合否判定に利用します。

#### 【個別学力検査等】欄

- ① 美術学科油絵専攻の素描については、木炭のみによるデッサン又は木炭と鉛筆の併用によるデッサンとします。出願時に選択する必要はありません。いずれの場合も用紙は木炭紙です。
- ② 美術学科彫刻専攻の素描については、木炭によるデッサン（用紙は木炭紙）又は鉛筆によるデッサン（用紙は画用紙）のいずれかを、志願者が出願時に選択します。出願後の変更は認めません。【※1】
- ③ デザイン工芸学科後期日程の感覚考査については、感覚考査（色彩）又は感覚考査（形体）のいずれかを、志願者が出願時に選択します。出願後の変更は認めません。【※2】

#### 【大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点】欄

- ① 配点に \* を付してある教科は、選択教科を表します。
- ② 「外国語（英語）」の得点は、大学入試センターから提供されるマークシート式の点数（リーディング 100 点満点、リスニング 100 点満点）を、リーディングは 1.6 倍（160 点満点）、リスニングは 0.4 倍（40 点満点）した合計 200 点を満点とします。

イ 個別学力検査等の内容及び採点・評価基準

学科・専攻	入試科目等	内 容 等
美術学科 日本画専攻	実技検査	鉛筆素描により基礎的な観察力、描写力及び表現力等を、着彩写生により基礎的な観察力、描写力、表現力及び色彩感覚等を総合的に評価します。
美術学科 油絵専攻	実技検査	素描（木炭又は木炭・鉛筆併用）により基礎的な観察力、描写力及び表現力を、油彩により基礎的な観察力及び表現力を総合的に評価します。
美術学科 彫刻専攻	実技検査	素描（木炭又は鉛筆）により基礎的な観察力及び表現力を、塑造により彫刻的な造形感覚を総合的に評価します。
デザイン 工芸学科	実技検査	1. 感覚考査（描出）により基礎的な観察力・描写力、及び優れた構成力・発想力・思考力等を総合的に評価します。 2. 感覚考査（色彩）により色彩感覚に優れた発想力、表現力等を総合的に評価します。 3. 感覚考査（形体）により形体感覚に優れた発想力、表現力等を総合的に評価します。

ウ 合否判定基準

大学入学共通テストの成績と本学が行う個別学力検査等の成績を総合して合否判定を行います。

エ 受験上の注意事項

- ① 総合型選抜及び学校推薦型選抜合格者は、本学及び他の国公立大学・学部の個別学力検査等を受験しても、合格者にはなれません（入学辞退願を提出することにより入学辞退を許可された場合を除きます。）。
- ② 国公立大学・学部の前期日程に合格し入学手続を行った者は、後期日程又は公立大学中期日程に出願し、これを受験してもその合格者にはなれません。
- ③ 実技検査は指定された試験実施日のすべての日程を受けなければ、入学者選抜の対象となりません。また、実技検査を受けていない日以降の実技検査は受けることができません。
- ④ 受験者は、集合時間（13 ページ参照）までに、試験会場内の指定場所（当日指示）に必ず集合してください。
- ⑤ 実技検査開始後 1 時間以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし、試験時間の延長は行いません。実技検査が数日間にわたる場合は全実施日においても同様です。
- ⑥ 当日は、**本学の受験票、大学入学共通テストの受験票**及び実技検査に必要な用具を必ず持参してください。
- ⑦ 休憩時間中も試験会場の外に出ることはできないので、**昼食も必ず持参してください。**
- ⑧ 受験票は、試験監督者の指示に従って提示してください。
- ⑨ 当日、本学の受験票又は大学入学共通テストの受験票を忘れた者は、速やかに仮受験票発行所で仮受験票の交付を受けてください。  
なお、**本学の受験票及び大学入学共通テストの受験票は、入学手続の際に必要となりますので、試験終了後も大切に保管してください。**
- ⑩ **実技検査に必要な持参用具等**は次表のとおりです。試験会場における受験者間の物品の貸借は一切認めません。

学科・専攻	実施日	持参用具等	
美術 学科	日本画専攻	2月25日(金)	鉛筆、鉛筆削り、消し具（消しゴム、練りゴム）、擦筆、布、計り棒（計り杓も可）
		2月26日(土)	鉛筆、鉛筆削り、消し具（消しゴム、練りゴム）水彩絵具又は顔
		2月27日(日)	彩絵具、筆、筆洗、筆ふき、パレット又は皿

学科・専攻		実施日	持参用具等
美術 学科	油絵専攻	2月25日(金)	木炭, 消し具(パン, 消しゴム, 練りゴム), 擦筆, 布, 計り棒(計り杓も可), 定着液(鉛筆を併用する場合は鉛筆, 鉛筆削り)
		2月26日(土) 2月27日(日)	必要性に応じて, 鉛筆, 木炭, パステル, 定着液等の描画材用具一式, アクリル絵具等の水彩画用具一式, 油彩画用具一式
	彫刻専攻	3月14日(月)	【木炭デッサン】木炭, 消し具(パン, 練りゴム), 定着液, 計り具は使用可 【鉛筆デッサン】鉛筆, 鉛筆削り, 消し具(消しゴム, 練りゴム) 計り具は使用可
		3月15日(火)	塑造に適した服装をして来てください。
デザイン工芸学科	2月25日(金)	鉛筆素描用具一式	
	3月14日(月)	【色彩】水溶性絵具及び水彩用具一式, 鉛筆, 鉛筆削り, 消し具(消しゴム, 練りゴム) 【形体】鉛筆, 鉛筆削り, 消し具(消しゴム, 練りゴム)	

(注) 以下に掲げるものについては、本学が準備するものを使用すること。

- 1 用紙, カルトン, イーゼル(美術学科, デザイン工芸学科)
- 2 塑造用具(美術学科彫刻専攻)

- ⑪ 実技検査の作品は返還しません。また、交付した用紙等は一切持ち帰ってはいけません。
- ⑫ 合格者の実技検査作品の一部は、合格発表後に本人の同意を得た上で、『入学試験参考作品集』や本学ウェブサイトへの掲載、進学相談会等での展示をすることがあります。
- ⑬ 試験会場に駐車場はありますが、スペースに限りがあるため、公共交通機関を利用してください。
- ⑭ 試験当日まで、建物内への立入りはできません。
- ⑮ その他、受験者への連絡等が必要になった場合及び緊急で受験者に連絡する事項がある場合は、本学のウェブサイトに掲示します。

## 14 不正行為について

- ① 次のことをすると不正行為となります。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、受験資格を失います。
- (a) 入学志願票，受験票，解答用紙へ故意に虚偽の記入をすること。
  - (b) カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること，他の人から答えを教わることなど）をすること。
  - (c) 他の受験者に答えを教えたりカンニングの手助けをしたりすること。
  - (d) 試験時間中に問題冊子や解答用紙を試験室から持ち出すこと。
  - (e) 「解答はじめ。」の指示の前に，問題冊子を開いたり解答を始めたりすること。
  - (f) 試験時間中に，携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末，電子辞書，ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
  - (g) 試験時間中に，定規，コンパス，電卓等の補助具を使用すること。
  - (h) 「解答やめ。」の指示に従わず，鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けたりすること。
- ② 上記①以外にも，次のことをすると不正行為となることがあります。指示等に従わず，不正行為と認定された場合の取扱いは，上記①と同様です。
- (a) 試験時間中に，携帯電話，スマートフォン，ウェアラブル端末等の電子機器類や定規，コンパス，電卓等の補助具，教科書，参考書等書籍類をかばん等にしまわず，身に付けていたり手に持っていたりすること。
  - (b) 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど，試験の進行に影響を与えること。
  - (c) 試験に関することについて，自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
  - (d) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
  - (e) 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
  - (f) その他，試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

## 15 新型コロナウイルス感染症の罹患等に伴う追試験の実施等について

### (1) 新型コロナウイルス感染症等に係る受験上の注意事項等について

本学ウェブサイト（トップページ＞入学案内＞学部入試情報＞入学者選抜における新型コロナウイルス感染症等への本学の対応について）で事前にご確認ください。

### (2) 個別学力検査等の追試験の実施について

新型コロナウイルス感染症への罹患などのため，一般選抜の個別学力検査（本試験）を受験できなかった者を対象とした追試験は，以下の通りとします。本学を会場とした試験は行いません。

なお，試験を受験できない志願者（追試験の対象者），関係日程及び申請方法等については，(1)で記載の本学ウェブサイトをご覧ください。

#### 【国際学部】

大学入学共通テストの成績により合格者を決定します。

前期日程及び後期日程の大学入学共通テストの配点は本試験と同じです。

前期日程の個別学力検査の総合問題の得点は大学入学共通テストの国語と外国語の成績で代替します。

後期日程の個別学力検査の小論文の得点は大学入学共通テストの国語の成績で代替します。

### 【情報科学部】

大学入学共通テストの成績及び調査書等により合格者を決定します。

前期日程及び後期日程の大学入学共通テストの配点は本試験と同じです。

前期日程及び後期日程の個別学力検査の数学の得点は次のアとイの総合的な評価で代替します。

ア 大学入学共通テストの数学の成績

イ 調査書等の数学の学習状況

### 【芸術学部】

追試験は実施しません。

## 16 合格者発表

### (1) 発表期日

前期日程 2022年3月7日(月) 午前10時

後期日程 2022年3月21日(月・祝) 午前10時

### (2) 発表方法

本学の本部棟前掲示板に合格者の受験番号を掲示し、同日、合格者に合格通知書と入学手続に必要な書類をレターパックプラス(速達扱い・受取人手渡しの郵便)で郵送します。

また、本学のウェブサイトにも合格者の受験番号を掲載しますが、参考情報ですので、本学の本部棟前掲示板または合格者に送付する合格通知書で正式に確認してください。

なお、電話、メール、郵便等による問い合わせには応じません。

### (3) 追加合格

入学手続締切日〔3月27日(日)〕において、各学部・学科等の入学定員に欠員が生じた場合には、3月28日(月)以降に追加合格を行うことがあります。

3月28日(月)から3月31日(木)までの期間に、入学志願票の電話番号又は携帯電話番号へ直接本人宛に連絡をします。本学からの連絡が確実に取れるよう所在を明らかにしておいてください。

なお、本学から連絡の際、不在等により本人の意思確認ができなかった場合や、速やかに本人が意思表示をされなかった場合は、入学の意思がないものとして取り扱うことがあります。

また、国公立大学に入学手続を完了した者は、これを取り消して本学への入学手続を行うことはできません。追加合格者の入学手続については、合格通知の際に連絡します。

※追加合格の実施状況は本学ウェブサイトに掲載します。

## 17 入試情報サービス

本学のウェブサイト(トップページ > 入学案内 > 学部入試情報)に、出願状況、合格者の受験番号、追加合格実施の有無等について情報を掲載します。

なお、合格者発表の直後はウェブサイトへのアクセスが集中して、ページが開きにくくなる場合があります。その場合は、時間をずらしてご覧ください。



## 18 成績開示

本学の一般選抜を受験した者を対象に、個人成績の開示を行います。以下の手続により、申請してください。

### (1) 申請できる人

一般選抜を受験した本人に限ります。

### (2) 開示内容

- ① 大学入学共通テストの科目別得点
- ② 個別学力検査等の科目別得点
- ③ 総合得点

### (3) 申請方法

以下の①から③の書類等を封筒に同封のうえ、**2022年5月1日（日）から2021年5月31日（火）までの間に必着**するよう、下記申請書類提出先に**簡易書留郵便**又は持参により提出してください。

- ① 本学所定の「入試情報開示申請書」  
なお、「入試情報開示申請書」は本学ウェブサイトからダウンロードし、印刷してください。
- ② 本人確認のため、本学の受験票（原本）を同封してください。
- ③ 「個人別成績通知書」の返送に使用するので、返信用封筒（長形3号の封筒に**404円分の切手の切手を貼**り、本人の住所・氏名を明記したもの）を同封してください。

### (4) 開示の時期

申請書受理後、1か月程度で返信用封筒を使用して「個人別成績通知書」を郵送します。

### <申請書類提出先及び問い合わせ先>

〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号  
広島市立大学アドミッションセンター  
電話 082-830-1503

---

## Ⅲ 入学手続, 納付金等

---

### 1 入学手続

#### (1) 入学手続期間

- ① 前期日程 (国際学部, 情報科学部, 芸術学部美術学科日本画専攻, 油絵専攻及びデザイン工芸学科)  
2022年3月8日(火)から2022年3月15日(火)まで (最終日は午後5時必着)
- ② 後期日程 (国際学部, 情報科学部, 芸術学部美術学科彫刻専攻及びデザイン工芸学科)  
2022年3月22日(火)から2022年3月27日(日)まで (最終日は午後5時必着)

#### (2) 入学手続方法

- ① 合格者には, 合格通知書及び入学手続に必要な書類を送付します。入学手続期間内に書留速達郵便により, 入学手続をしてください。  
前期日程については3月16日(水)以降, 後期日程については3月28日(月)以降に到着した場合は受付できませんので, 郵送期間を十分考慮のうえ発送してください。  
ただし, 入学手続期間締切日の2022年3月15日(火)と2022年3月27日(日)に限り, 本学アドミッションセンター(本部棟2階)で午前9時から午後5時まで直接持参を受け付けます。
- ② 入学料は, 所定の額を金融機関で振り込んでください。※ 窓口での振り込みのみとなります。  
(入学手続書類を持参の場合も, 金融機関で振り込んでください。)
- ③ 入学手続を完了した者には, 入学手続期間終了後に, 入学許可書を送付します。

#### (3) 提出書類 (合格通知書を郵送する際に, あらためて提出書類に関する通知を同封します。)

- ① 本学の受験票
- ② 大学入学共通テストの受験票 (再発行を受けた場合には, 再発行された受験票)
- ③ 誓約書(本学所定の様式)
- ④ 保証書(本学所定の様式)
- ⑤ 卒業証明書又は修了証明書 (卒業見込み又は修了見込みで出願した者)
- ⑥ 写真1枚 (上半身, 無帽, 正面向き, 背景なしで最近3か月以内に撮影した「縦4cm×横3cm」のもの)
- ⑦ 住民票の写し (25 ページ「2 納付金等」の入学料が「広島市内の者」に該当する者のみ, その証明として必要になります。合格者本人が広島市内の者である場合は, 本人分のみの住民票の写しを用意してください。その他の場合については, 合格通知書に同封して郵送する, 提出書類に関する通知をお読みください。)

#### (4) 入学手続上の注意事項

- ① 期間内に手続を行わなかった者については, 入学を辞退したものとして取り扱います。
- ② 必要な書類がすべて揃っていない場合には受付できませんので, 書類の提出の際には十分確認してください。
- ③ 一度受付した入学手続書類及び入学料は, 返還しません。
- ④ 一つの国公立大学・学部 (ただし, 独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く) に入学手続を行った者は, それ以降これを取り消して他の国公立大学・学部に入的手続をすることはできません。このことは, 追加合格者についても同様です。
- ⑤ 入学手続完了後, 高等学校等の課程を卒業 (修了) しないなどの事由が生じた場合は, 入学を取り消します。

## (5) 入学手続先

〒731-3194 広島市安佐南区大塚東三丁目4番1号  
広島市立大学アドミッションセンター（事務局入試グループ）  
電話 082-830-1503

## 2 納付金等

### (1) 入学手続までに納付するもの

納付金	学 部	国際学部	情報科学部	芸術学部
	入 学 料	広島市内の者(注)	282,000 円	
上記以外の者		423,000 円		

(注) 「広島市内の者」とは、次のいずれかに該当する者のことをいいます。

ア 2022年4月1日時点で、継続して1年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者

イ 配偶者又は1親等の親族が2022年4月1日時点で、継続して1年以上広島市内に住所（住民登録が必要）を有している者

ウ その他これらに準ずると本学が認める者

### (2) 3月末までに納付するもの

納付金	学 部	国際学部	情報科学部	芸術学部
TOEIC <sup>®</sup> 受験料 [1年次分(3回分)] (注1)		8,350 円		
後援会費(注2)		50,000 円		
同窓会費(注3)		10,000 円		

(注1) 英語科目のクラス分けのために行う TOEIC<sup>®</sup>Listening & Reading IP テスト\*の受験料です。

\* TOEIC<sup>®</sup>テストは、英語によるコミュニケーション能力を評価する世界共通のテストで、多数の企業で、自己啓発や英語研修の効果測定、新入社員の英語能力測定などといった目的の他、海外出張や駐在の基準、昇進・昇格の要件としても利用されています。

本学では、賛助会員として団体特別受験制度を利用することで、受験料の軽減を図っています。

(注2) 後援会は、会員学生全員の学生教育研究災害傷害保険及び付帯賠償責任保険への加入、就職支援セミナーや合同企業説明会参加ツアーの実施の補助、クラブ活動への助成、スポーツ用品等の貸出、卒業アルバム（非売品）及び記念品の制作・贈呈など学生の福利厚生を支援しています。

(注3) 同窓会は、会報の発行による情報提供、卒業生や在校生の就職支援、総会・懇親会の開催など会員相互の連携や情報交換を実施しています。会費は終身会費です。

### (3) 入学後に納付するもの

納付金	学 部	国際学部	情報科学部	芸術学部	納付時期
授業料（年額 535,800 円）(注)		267,900 円			4 月末まで
		267,900 円			10 月末まで

(注) 金額は、2021年4月現在の金額です。

改定を行った場合には、改定時から新授業料を適用します。

#### (4) 全学部で入学後に必要となる経費

本学では入学後に授業で使用するノートパソコンを各自で準備していただくこととしています。授業で配付する資料やお知らせをペーパーレス化するなど教育のデジタル化を順次進めています。

ノートパソコンの仕様（スペック）等の詳細につきましては、2022年1月中旬頃に本学ウェブサイトへ掲載します。

#### (5) 芸術学部で入学後に必要となる経費

芸術学部では、学科・専攻によって、用具・教材費、研究旅行費等の費用が必要になります。主な費用は以下のとおりですが、詳しくは入学後のガイダンス等で説明します。

##### ① 美術学科日本画専攻

ア 教材費…1年次4月初旬に約7万円（2年次以降もほぼ同額の経費が必要になります。）

イ 写生旅行費…2年次5月頃に約9万円

ウ 古美術研究旅行費…3年次11月頃に約15万円（京都・奈良方面10日間の研究旅行費です。）

##### ② 美術学科油絵専攻

ア 教材費…1年次に約10万円（2年次以降もほぼ同額の経費が必要になります。）

イ 学外演習費…2年次に約2万円

ウ 古美術研究旅行費…3年次10月頃に約40万円（ヨーロッパ2週間の研究旅行費です。）

##### ③ 美術学科彫刻専攻

ア 教材費…1年次5月末までに約25万円（用具一式と2年次までの基礎実習材料費です。3年次以降の材料費等は別途必要となります。）

イ 古美術研究旅行費…3年次12月頃に約15万円（京都・奈良方面10日間の研究旅行費です。）

##### ④ デザイン工芸学科

ア 教材費・取材旅行費…1年次に約15万円（2年次以降は分野によって異なります。）

イ 古美術研究旅行費…3年次7月頃に約8万円（京都・奈良方面1週間の研究旅行費です。）

### 3 その他

#### (1) 奨学金

経済的理由により修学に困難があると認められる者は、日本学生支援機構奨学金の申請ができます。

日本学生支援機構の奨学金は給付型奨学金と貸与型奨学金があります。

給付型奨学金は「高等教育の修学支援新制度」（下記(3)入学科・授業料の減免等①高等教育の修学支援新制度参照）の一つで、原則として返還義務のない奨学金を支給するものです。

貸与型奨学金の種別には、第一種奨学金（無利息）と第二種奨学金（年利3%を上限とする有利息（奨学金貸与中及び在学猶予・返還期限猶予中は無利息））があります（詳しくは日本学生支援機構のウェブサイトなどでご確認ください。）。

この他にも、各種育英団体等の奨学制度について、学内の掲示板等で案内しています。

#### (2) 特待生制度

学力及び人物が優秀で、かつ他の学生の模範となる学生に対して奨学金を給付する制度があります。

##### ① 対象及び選考

2年次以上の学部学生を対象として、選考する学年次の前年度の成績等に基づき、特待生を選考します。

##### ② 奨学金

特待生として選考された者には、1人当たり年額200,000円の奨学金を給付します。

#### (3) 入学科・授業料の減免等

##### ① 高等教育の修学支援新制度

本学は「大学等における修学の支援に関する法律」に基づいて施行された「高等教育の修学支援新制度」により、入学科・授業料の減免等を行います。「高等教育の修学支援新制度」についての詳細は、文部科学省ウェブサイトなどをご確認ください。本学における手続方法などは、合格者へ通知します。

なお、この制度の適用を受ける場合は、上記(1)奨学金の「第一種奨学金（無利息）」の貸与額が制限される場合があります。

## ② 入学料の減免

次のいずれかに該当し、入学料の納付が著しく困難であると認められる場合には、入学料の減免を受けることができます。入学手続までにご相談ください。

ア 入学前1年以内に、学資を主として負担している者が死亡した場合

イ 入学前1年以内に、入学する者又は学資を主として負担している者が風水害等の災害を受けた場合

ウ 入学する者が広島市内の者であり、生活保護法の規定による保護を受けている世帯に属している場合

※ 2019年4月以降に災害救助法の適用を受けた災害で被災した志願者への特例措置については、12ページを参照してください。

## ③ 授業料の減免又は徴収猶予

経済的理由により授業料の納付が困難であり、かつ、学業優秀であると認められる場合には、授業料の減免又は徴収猶予を受けることができます。詳しくは、入学後の説明会でお知らせします。

## (4) 学生寮

広島市立大学には、学生寮「もみじ」と国際学生寮「さくら」という2つの寮があります。

いずれも大学敷地内にあり、隣り合っていますが、設置目的や入寮条件、居室や使用料、募集時期等が異なります。概要は下表のとおりです。詳しくは、本学ウェブサイトをご覧ください。

項目	学生寮「もみじ」	国際学生寮「さくら」
設置目的・入寮条件等	○自宅通学が困難な学生のための寮（近隣区域に自宅がある学生は不可） ○民間アパート等への入居が経済的に困難な学生を優先して入寮許可 ○障害があるなど特別の事情がある学生については、自宅の所在地や経済状況にかかわらず入寮許可	○日本人学生と外国人留学生とが共同生活を行うことで、対人関係の構築や多様性を受入れ共感する力に優れたタフでグローバルな視野を持つ人材を育成する寮 ○国際交流や留学生との共同生活に対する関心・意欲の高い学生に入寮許可（自宅の所在地や経済状況は問わない）
居室等	○約11㎡の個室（ベッド、机・椅子、戸棚） ○風呂、トイレ、洗面所、洗濯室、補食室（簡易調理場）は共同	○6人定員のユニットで日本人学生と外国人留学生とが共同生活 ○ユニットは約7.5㎡の個室（ベッド、机・椅子、戸棚）と約45㎡の共用部分（ラウンジ、シャワー、トイレ、洗面所、洗濯機、キッチン）で構成
収容定員	96人 【内訳】男子48人、女子48人	96人 【内訳】 日本人学生48人、外国人留学生48人 ※人数配分は申込状況により調整
募集人員	男子20人程度、女子20人程度	日本人学生：男女合わせて30人程度 外国人留学生：10月時点の入寮者状況により翌年4月の募集人員を決定
入寮期間	入寮時から2年間	入寮時から1年間 （役職寮生になった場合は1年延長あり）
使用料	月額5,900円 （光熱水費、清掃料等は別途実費を徴収）	月額2万円 （光熱水費、清掃料等は別途実費を徴収）
入寮募集・入寮募集期間・選考	入寮希望者：申込書類を本学ウェブサイトからダウンロード（12月上旬公表） 入寮募集期間：1月下旬から2月中旬予定 選考：申込書類により入寮者を選考	入寮希望者：申込書類を本学ウェブサイトからダウンロード（12月上旬公表） 入寮募集期間：1月下旬から2月中旬予定 選考：申込書類により入寮者を選考
入寮許可	一般選抜前期日程及び後期日程の合格発表と同時に特別選抜も含め、入寮許可・不許可の連絡	一般選抜前期日程及び後期日程の合格発表と同時に特別選抜も含め、入寮許可・不許可の連絡

【広島市立大学ウェブサイトの学生寮情報】

広島市立大学ウェブサイト (<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/>)  
トップページ > キャンパスライフ > 生活支援 > 学生寮・アパート情報提供  
※直接リンク URL (右の QR コードを読み取ってアクセスできます)  
<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/campuslife/category0005/content0007/>



## IV アドミッション・ポリシーに基づく各入試区分別の評価項目等

### (1) 国際学部

#### 国際学部アドミッション・ポリシー

複雑化する国際社会及び地域社会においては、単一の学問分野のみならず、領域を超えた幅広いアプローチから課題の解決に取り組むことが必要です。

国際学部では、豊かな学識と幅広い視野に基づいて、平和で持続可能な国際社会や地域社会の実現に貢献できる人材の育成を教育理念としています。そのため、国際学部では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、次のような多様な人物を求めています。

#### 【求める人物像】

##### （関心・意欲）

国際社会や地域社会が抱える課題に関心を持ち、かつその解決に意欲を持つ人。

##### （知識・技能）

国際学部の専門分野を学ぶために、高等学校等で修得すべき現代社会についての基本的な知識・教養を持っている人。また、外国語を含む言語の基本を修得し、基本的な運用能力を身に付けている人。

##### （思考力・判断力・表現力）

- ・社会の諸課題について、根拠に基づいて筋道を立てて考え、自分の意見をまとめることができる人。
- ・日本語と外国語を使って、自分の考えを分かりやすく表現できる人。

##### （主体性・協働性）

- ・何事にも主体性を持って行動し、海外留学やさまざまな活動に積極的に関わる意欲を持つ人。
- ・国際社会や地域社会で起こっている人間の営みに関連する諸課題の解決にむけて、さまざまな意見を持つ人とも対話し、協働して活動することができる人。

アドミッション・ポリシー【求める人物像】を踏まえ、各入試において、特に求める人物像、重点評価項目、配点

試験区分	一般選抜(75名)				総合型選抜【10月】(5名)	学校推薦型選抜【11月】(市内10名, 全国10名)		外国人留学生選抜【2月】(若干名)				
	前期【2月】(60名)		後期【3月】(15名)									
	特に求める人物像		現代社会とその課題について基本的な知識と高い関心を持ち、社会の課題に対する考えを論理的に表現できる人			現代社会の課題に深い関心を持ち、その解決へ向けた考えを論理的に表現できる人		国際学部の専門分野を学ぶ意欲を持ち、現代社会の課題に対する問題意識を自分の言葉で説得的に表現できる人		高等学校段階において優れた能力を示し、豊かな経験を有するとともに、これらを国際学部で学ぶのに活かす意欲を明確に表現できる人		本学で学ぶのに必要な日本語能力があり、国際学部の専門分野に積極的に取り組む意欲のある外国人留学生
アドミッションポリシー内【求める人物像】	全体 1000		全体 600		1次選考では活動報告書及び学修計画書の内容を審査し、募集人員の2倍程度の範囲内で2次選考対象者を決定する。		全体 200		全体 200			
					100 200							
	大学入学共通テスト	総合問題	大学入学共通テスト	小論文	1次選考	2次選考	小論文	面接	日本語試験	小論文	面接	
	600	400	400	200	50	50	100	100	100	100	100	
関心意欲	○	○	◎	◎	◎	○	○	◎	◎	◎	◎	
知識技能	○	○	○	○					○	○	○	
	◎	◎	◎	◎					○	○	○	
思考力判断力表現力	◎	◎	◎	◎	○		◎	○	○	○	○	
	◎	○	◎	○								
主体性協働性					◎	○	○	◎	◎	◎	◎	
					◎	○	○	◎	◎	◎	◎	

※ 表中の◎、○が重点評価項目である。◎がより重視する評価項目である。

## (2) 情報科学部

### 情報科学部アドミッション・ポリシー

科学技術の発展による高度情報化社会の到来に伴い、我が国を取り巻く産業・社会構造は年々複雑化し続けています。情報科学部では、このような複雑化する社会に対応するため、情報工学・情報科学分野の基礎知識・能力及び専門学識・技術を身に付け、高度情報化社会を支える人材の育成を教育理念としています。そのため、情報科学部では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、次のような多様な人物を求めています。

#### 【求める人物像】

##### （関心・意欲）

情報工学・情報科学に関心があり、自ら積極的に情報工学・情報科学を学修する意欲を持つとともに、学んだことを活用して国際社会や地域社会の発展に貢献したいという大志を抱いている人。

##### （知識・技能）

情報工学・情報科学を学ぶうえで土台となる高等学校等で修得すべき数学、理科及び語学の知識・技能を有している人。

##### （思考力・判断力・表現力）

- ・物事を多面的にとらえ、総合的かつ論理的に思考して合理的に判断することができる人。
- ・自らの考えを分かりやすく説明するよう努力できる人。

##### （主体性・協働性）

- ・国際社会や地域社会で起こっている情報工学・情報科学に関連する課題を意識し、その課題の本質を理解し、自ら率先して解決しようとする熱意を持っている人。
- ・共通の目的を達成するために、他人の価値観を尊重し、他人と協調して活動する主体的なコミュニケーション力を身に付けている人。

アドミッション・ポリシー【求める人物像】を踏まえ、各入試において、特に求める人物像、重点評価項目、配点

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】	細目	試験 区分	一般選抜 (155名)				総合型選抜 【10月】 (5名)				学校推薦型選抜 【11月】 (市内25名, 全国25名)		外国人留学生選抜 【2月】 (若干名)					
			前期 【2月】 (120名)		後期 【3月】 (35名)		情報科学に深い関心があり、積極的に 学ぶ意欲を持ち、新しい情報科学技術を 創造したい人。数学またはプログラミング の知識・技能に自信のある人				情報科学に関心・学修する 意欲を持ち、学んだことを活用 して社会の課題解決に貢献 する熱意がある人。その ために、他人と協調して主 体的に活動できる人		情報科学を学ぶのに 必要な日本語能力と 数学・理科・語学の 基礎的な知識・技能 を持つ人。情報科学 を学習する意欲のある 外国人留学生					
			特に 求める 人物像		幅広い分野の基礎知識 を備え、数学の総合的 な知識・技能を持つ人。 論理的に思考し、説明 できる人											数学の高い知識・技能 を持ち、情報科学分野 に応用できる人。論理的 に思考し、説明できる人		
			全体 1100		全体 1000											1次選考では活動報告書及び学修 計画書の内容を審査し、募集人員の 4倍程度の範囲内で2次選考対象 者を決定する。		全体 400
大学入学 共通テスト		数学		大学入学 共通テスト		数学		1次選考		2次選考		総合 問題		面接・ 出願書類 (志願理由書、 活動報告書)	日本 留学 試験	数学	面接	
700		400		600		400		志願 理由書	活動 報告書	総合 問題 (記述式)	面接 (プレゼ ンテー ション)	200		200	400	400	300	
50		50		200		100												
関心 意欲	情報工学・情報科学に関心があり、自ら積極的に情報工学・情報科学を学修する意欲を持つ人							◎	○			◎		◎				◎
	学んだことを活用して国際社会や地域社会の発展に貢献したいという大志を抱いている人													◎				
知識 技能	情報工学・情報科学を学ぶうえで土台となる高等学校等で修得すべき数学、理科及び語学の知識・技能を有している人	◎	◎	◎	○	◎	○								◎	○	◎	
	有している知識・技能の応用・発展ができる人	○		○	◎	◎				◎	○							
思考力 判断力 表現力	物事を多面的にとらえ、総合的かつ論理的に思考して合理的に判断することができる人	◎	○	◎	◎	○	◎	◎		◎	◎	○	○		◎	○	◎	
	自らの考えを分かりやすく説明するよう努力できる人	○		○	○	○		◎		◎	◎	◎	○	◎	◎		○	◎
主体性 協働性	国際社会や地域社会で起こっている情報工学・情報科学に関連する課題を意識し、その課題の本質を理解し、自ら率先して解決しようとする熱意を持っている人							○	○			◎		◎	○			○
	共通の目的を達成するために、他人の価値観を尊重し、他人と協調して活動する主体的なコミュニケーション力を身に付けている人							○	○			◎		◎	◎			◎

※ 表中の◎、○が重点評価項目である。◎がより重視する評価項目である。



### (3) 芸術学部

#### 芸術学部アドミッション・ポリシー

国際化や情報化の急激な進展などにより社会の急速な変化や価値観の多様化が進む中、社会に豊かさをもたらす芸術の社会的役割はますますその重要性を高めています。

芸術学部では、創造性に富んだ創作を行うための専門的な知識と確かな技術を備え、文化芸術の創造及び発展に貢献できる先見性、創造性及び独創性に富んだ人材の育成を教育理念としています。

そのため、芸術学部では、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、次のような多様な人物を求めています。

#### 【求める人物像】

##### (関心・意欲)

芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人。

##### (知識・技能)

高等学校等で修得すべき知識・技能を持ち、創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人。

##### (思考力・判断力・表現力)

関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人。

##### (主体性・協働性)

創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人。

アドミッション・ポリシー【求める人物像】を踏まえ、各入試において、特に求める人物像、重点評価項目、配点

#### 【美術学科日本画専攻】

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】	細目	試験 区分	一般選抜（前期） 【2月】 (8名) 試験日程:3日(19時間)	総合型選抜 【11月】 (2名) 試験日程:2日	外国人留学生 選抜 【2月】 (若干名)									
		特に 求める 人物 像	絵画創作において基礎となる描写力・思考力・構成力と色彩感覚をバランスよく備え、客観的な観察力によつて的確な表現のできる人	絵画表現における基礎的描写力と豊かな感性を有し、作品制作に強い意志と積極性を持って臨むことのできる人	日本画分野で学ぶために必要な日本語能力があり、絵画表現の基礎力を備えた創作意欲のある外国人留学生									
		全体 1800			全体 1000			全体 1800						
			大学 入学 共通 テスト	鉛筆 素描 (7h)	着彩 写生 (12h)	募集人員の4倍を超える出願があった場合、提出書類による事前選考に合格した者に本選考を課す			日本 留学 試験	実技 検査	面接			
			600	450	750	自己 推薦書	調査書	作品 ファイル	小論文	着彩 写生 (8h)	面接 (プレゼンテーションを含む、 平面作品3点(持参))	400	1200	200
関心 意欲	芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人					◎	○			◎	○			○
知識 技能	高等学校等で修得すべき知識・技能を持ち、創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人	基本的な知識、教養を有している人	○	○		○	○			○		○		
	専門分野で学ぶ上で必要な、基礎的な造形力、感性を有している人		◎	◎	◎	◎		◎	◎	◎	◎		◎	
思考力 判断力 表現力	関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人		◎	○	◎	◎	○	○	○	○	○	◎		◎
主体性 協働性	創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人					○	○	○		○	○	○		○

※ 表中の◎、○が重点評価項目である。◎がより重視する評価項目である。

【美術学科油絵専攻】

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】	細目	試験 区分	一般選抜（前期） 【2月】 (15名) 試験日程:3日(19時間)			総合型選抜 【11月】 (5名) 試験日程:2日						外国人留学生 選抜 【2月】 (若干名)				
		特に 求める 人物像	油絵分野における基本的な観察力・描写力・構成力・発想力・思考力とともに、創造力を備えた人			油絵分野に対して高い関心と意欲を持ち、目的意識が高く、創造力を備え普段から創作に関わる人						油絵分野で学ぶのに必要な日本語能力があり、絵画表現の基礎力を備えた創作意欲のある外国人留学生				
		募集人員	全体 1800			全体 1000						全体 1800				
			大学 入学 共通 テスト	素描 (7h)	油彩 (12h)	募集人員の3倍を超える出願があった場合、提出書類による事前選考に合格した者に本選考を課す						日本 留学 試験	実技 検査	面接		
提出書類		本選考				自己 推薦書	調査書	作品 ファイル	課題 作品 (写真)	小論文	人物 デッサン (6h)				面接 (プレゼンテーションを含む、課題作品(持参))	
自己 推薦書	調査書	作品 ファイル	課題 作品 (写真)	小論文	人物 デッサン (6h)							面接 (プレゼンテーションを含む、課題作品(持参))	100	150		150
関心 意欲	芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人				◎	○		◎	○			◎	○			○
知識 技能	高等学校等で修得すべき知識・技能を持ち、創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人	○	○		○		○					○	○			
	専門分野で学ぶ上で必要な、基礎的な造形力、感性を有している人	◎		◎	◎		◎	◎			◎	◎	◎		◎	
思考力 判断力 表現力	関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人	◎	○	◎	◎	○	◎	◎	○	○	◎	◎	◎	◎	◎	○
主体性 協働性	創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人				○	○	○					○	○			○

※ 表中の◎、○が重点評価項目である。◎がより重視する評価項目である。

【美術学科彫刻専攻】

アドミッション ポリシー内 【求める人物像】		細目	試験 区分	一般選抜(後期) 【3月】 (7名) 試験日程:2日(14時間)			総合型選抜 【11月】 (3名) 試験日程:1日						外国人留学生 選抜 【3月】 (若干名)		
			特に 求める 人物像	彫刻分野に対する高い関心と意欲の現れとして、基礎的な素描力(見る力・描く力)と造形力を身につけている人			彫刻に関心があり、普段から創作に関わる人 さらに自らの思考や意思を作品や言葉によって積極的に伝えようとする人 素描力(見る力・描く力)と造形的な感性を備えている人						彫刻分野で学ぶのに必要な日本語能力があり、基礎的な造形力を備えた創作意欲のある外国人留学生		
			全体 1800	全体 1000			全体 1800								
		大学 入学 共通 テスト	素描 (7h)	塑造 (7h)	募集人員の4倍を超える出願があった場合、提出書類による事前選考に合格した者に本選考を課す						日本 留学 試験	実技 検査	面接		
					提出書類			本選考							
					自己 推薦書	調査書	作品 ファイル	課題 作品 (写真)	小論文	静物 デッサン (2h)	面接 (プレゼン テーションを 含む)				
		600	600	600	100	200	200	100	150	250	400	1200	200		
関心 意欲	芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人		◎	○	◎	○					◎	○		○	
知識 技能	高等学校等で修得すべき知識・技能を持ち、創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人	基本的な知識、教養を有している人	○	○							○	○			
		専門分野で学ぶ上で必要な、基礎的な造形力、感性を有している人	◎	◎	◎	○	○	○	○	○	◎	◎	◎		
思考力 判断力 表現力	関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人		○	○	○	○	◎	○	○		◎	○	○	○	
主体性 協働性	創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人					○	○	○			○	○		○	

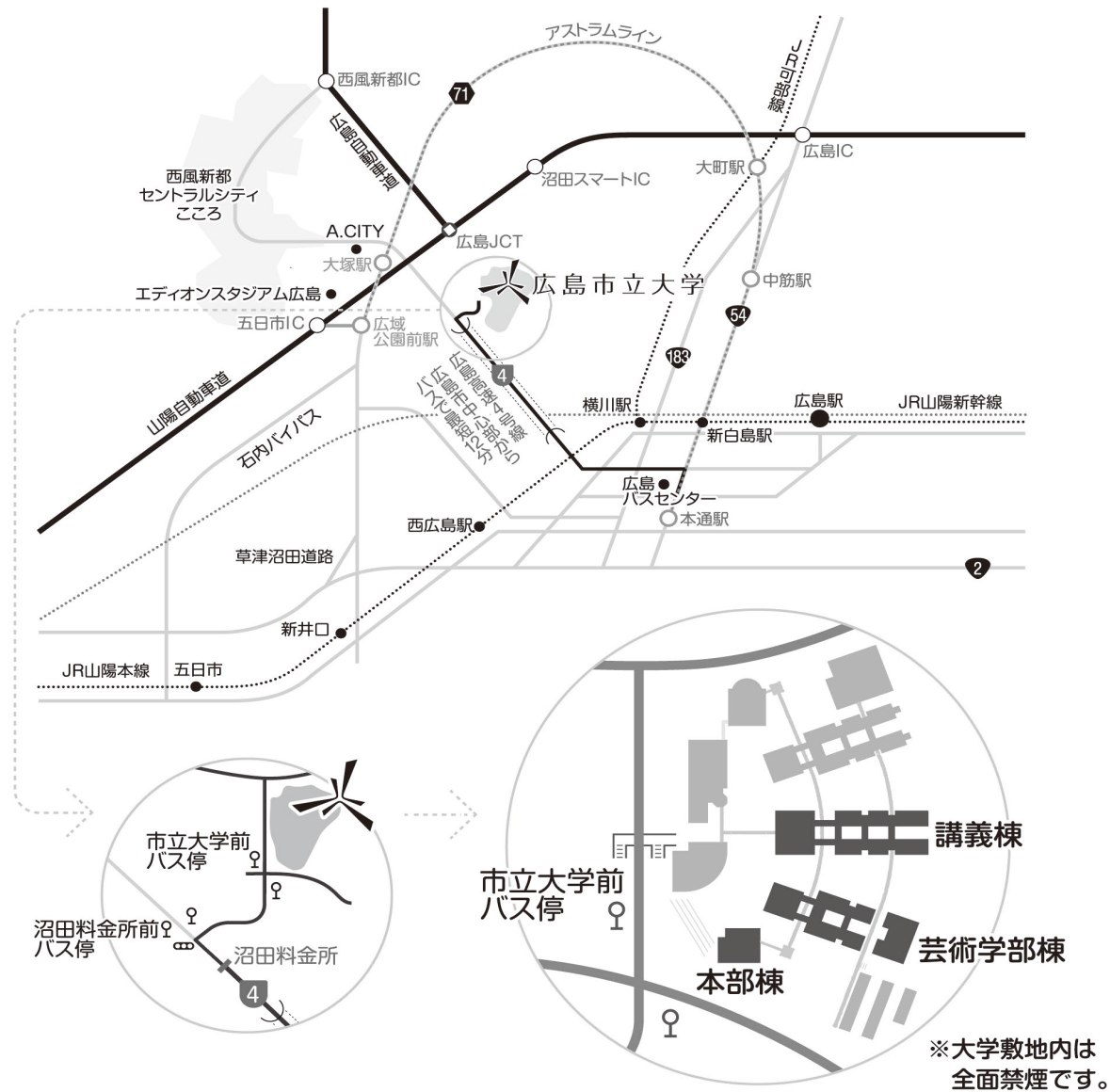
※ 表中の◎、○が重点評価項目である。◎がより重視する評価項目である。

【デザイン工芸学科】

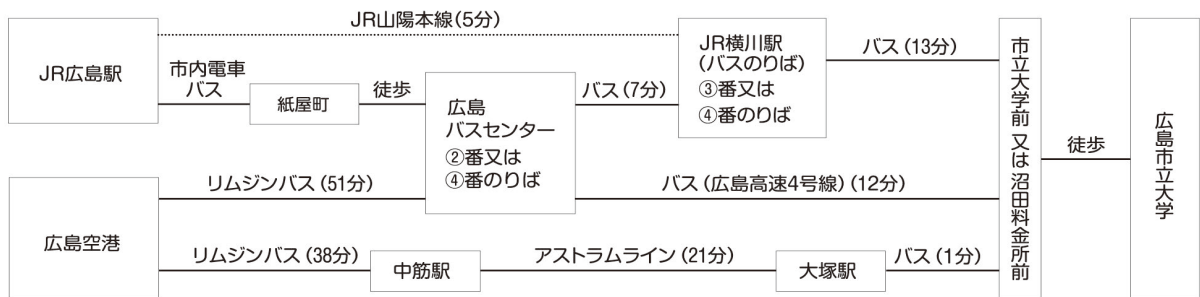
アドミッション ポリシー内 【求める人物像】		細目	試験 区分	一般選抜（前期） 【2月】 (22名) 試験日程:1日 (7時間)	一般選抜（後期） 【3月】 (10名) 試験日程:1日 (7時間)	総合型選抜 【11月】 (8名) 試験日程:1日	外国人留学生 選抜 【2月】 (若干名)							
			特に求める人物像	デザイン工芸分野で学ぶ上で必要となる基礎的な観察力・描写力、及び優れた構成力・発想力・思考力を有する人	デザイン工芸分野で学ぶ上で必要となる色彩感覚、もしくは形体感覚のいずれかに特化した発想力・表現力を有する人	デザイン工芸分野に対して高い関心と意欲を持ち、目的意識が高く、創造力を備えた人	デザイン工芸分野で学ぶのに必要な日本語能力があり、基礎的な造形力を備えた創作意欲のある外国人留学生							
			全体 1800		全体 1800		全体 1000					全体 1800		
			大学 入学 共通 テスト	感覚 考査 (描出)	大学 入学 共通 テスト	感覚考査 (色彩または形体)	募集人員の3倍を超える出願があった場合、提出書類による事前選考に合格した者に本選考を課す					日本 留学 試験	実技 検査	面接
				提出書類		本選考								
自己 推薦書	調査書	作品 ファイル	小 論文	課題 作品	面接 (プレゼンテーションを含む)									
		600	1200	600	1200	100	200	200	300	200	400	1200	200	
関心 意欲	芸術に関心があり、創作・表現に意欲を持ち、創作を通じて国際社会や地域社会の発展に貢献したいと考えている人													
知識 技能	高等学校等で修得すべき知識・技能を持ち、創作・表現を学ぶための基礎的な技術・感性を備えている人		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	専門分野で学ぶ上で必要な、基礎的な造形力、感性を有している人		◎	◎	◎	◎	○	○	○	○	◎	◎	◎	
思考力 判断力 表現力	関心を持ったことを深く思考し、自らの考えを作品や言葉によって表現できる人		◎	○	◎	◎	○	○	◎	◎	◎	◎	○	
主体性 協働性	創作、協働に対して積極性、主体性を持って取り組み、創作を通じて国際社会や地域と関わりたい人						○	○	○	○	○		○	

※ 表中の◎、○が重点評価項目である。◎がより重視する評価項目である。

# V 試験会場案内



※大学敷地内は  
全面禁煙です。



※「市立大学前」バス停から大学までは徒歩すぐ、「沼田料金所前」バス停から大学までは徒歩8分かかります。

●所要時間は目安です。

●広島バスセンター発「くすの木台」方面行きのバスは、「市立大学前」バス停を経由します。

広島バスセンター発横川駅経由「花の季台」・「こころ西風梅苑」・「こころ産業団地」・「こころ南中央」方面行きのバスには、「市立大学前」バス停を経由する便としない便とがあります。「市立大学前」バス停を経由しない便では、「沼田料金所前」バス停で下車してください。

## 広島市立大学への問い合わせ先等

### ○本学のウェブサイトアドレス

<https://www.hiroshima-cu.ac.jp/>

### ○本学「Web 出願サイト」のアドレス

<https://e-apply.jp/e/hiroshima-cu/>

### ○入学者選抜等

アドミッションセンター

TEL : 082-830-1503

電話による問い合わせには、平日9:00~17:00

(ただし、土曜日・日曜日・休日・年末年始(12月29日~1月3日)を除く)

(日本語のみ)

※やむを得ない場合を除き志願者本人が問い合わせてください。

## Web 出願サイトの操作方法・入学検定料支払方法に関する問い合わせ先

株式会社ディスコ「学び・教育」サポートセンター

TEL : 0120-202-079

(平日10:00~18:00 / 土・日・祝日・年末年始を除く ※出願期間中は24時間対応)

(日本語のみ)

E-mail : [cvs-web@disc.co.jp](mailto:cvs-web@disc.co.jp)

(日本語・英語対応可)

※入試に関する質問についてはお答えできません。